

コミュニティ・スクール委員の研修（峰浜小の授業参観）

11月18日（水）委員7名と峰浜ポンポコ子ども園長、計8名が参加しました。明るい校舎と児童の元気な声に委員も嬉しそうでした。



委員からの一言感想。「子ども園での活動が、小学校の授業でも活かしていた！」



「理科の実験結果に子どもたちが驚いていた様子を見て、良い授業だなと思った」

「どの学年も楽しそうに授業を受けていた。先生方のおかげ」

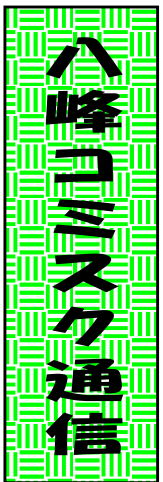
「昔は、先生からの一方方向の授業だったけど、今は子どもたちが考えて答えを出すやり方になっている」

「先生と指導員で3名のクラスもあったが、目配りができているので、子どもたちが臆せず授業を受けていた」

「どの授業でも、電子黒板、タブレット等を使いこなしていた」

「双方向性のある授業だった。コロナに負けないで頑張ってる！」

「想像力・理解力を伸ばすために、先生方が授業を工夫していた」



令和2年度
第10号
R2/11/30
CSディレクター
工藤

口づたつたつち見聞録

11月8日（日）午前中、峰浜小学校と八森小学校で、学習発表会が開催されました。コロナ禍での開催とあって、保護者数を制限し、顔認証サーモカメラによる検温の実施の間隔をあげたイス席の配置、部ごとに保護者の入れ替えたり、出口・入口を分けて密集を避けたりと、さまざまな対策を講じていました。教職員のみなさん、お疲れさまでした。

●峰浜小学校 学習発表会

『5周年 笑顔輝け 峰浜っ子最強』をテーマに、1・2・3年生が前半の部、4・5・6年生が後半の部と分けて開催しました。
トリで登場した6年生が、花笠音頭の踊りを披露し、会場を大いに盛り上げてくれました。



●八森小学校 学習発表会

『みんなにとどけ！八森っ子100の笑顔』をテーマに、1・2年生を一部、3・4年生を二部、5・6年生を三部と分けて開催しました。
入れなかった方のために、YouTube配信も利用しての途中、カメラも映り込むで。



『インターネットをうまく使いましょう講座』①



10月21日の学校運営協議会で、「子どもだけでなく、保護者も含めてインターネットの使い方や情報モラルについて取り上げほしい」という提案を受け、県生涯学習課で行っている『大人が支える！インターネットセーフティの推進』から、参考になる記事を紹介していきます。

Q. 情報モラルって何？必要なの？

A. 『情報モラル』とは、「インターネットを事故なく安全に使うこと。世の中のルールを守り、相手を傷つけない、自分を傷つけないこと。そのための考え方や道徳上の規範」です。

インターネットの活用が求められる時代に入り、国は、2023年度までに児童生徒一人一台のコンピューターを配置する『GIGA構想』を進めています。

ただし、インターネットは便利な反面、事実でない情報の提供、情報の漏えい、プライバシーの侵害、オンラインゲームへの課金や依存症の問題、悪意のある者による犯罪の可能性等もあるため、情報モラルを守り、ネットをうまく使うことが求められています。

大人も含めて、ネット利用について家族で定期的に話し合いを持ちましょう。

